

はじめに

「埋込み工法施工便覧」は平成6年に創刊され、平成18年に改訂版が発刊されました。当便覧は、会員各社が保有する施工技術やカタログ等には記載していない詳細な施工仕様などを盛り込んだ技術資料であり、ユーザー各位の施工技術に関する知識の向上や、現場での施工管理品質の向上などに関して大きな役割を果たしております。

昨今では、会員各社の技術開発により数多くの新しい工法が世に輩出され、いわゆる「高支持力杭」という新しい分野も確立されました。これにより、施工者側・管理者側とも、各種施工法の内容の把握や、施工品質確保のための管理手法等に関する認知度の向上も必要かつ重要な課題となっています。

一方、(一社)日本建築学会や(社)日本建設業連合会(旧BCS)などの団体でのパネルディスカッションで、施工品質に関する内容の検討会が数多く実施され、この分野の関心の高さなどからも、当便覧の必要性、重要性が伺われます。

これらの背景のもと、施工委員会では、7年ぶりの大改訂を行うこととしました。今回の改訂では、道路橋示方書・同解説に記載された『プレボーリング杭工法』の協会統一工法である『COPITA型プレボーリング杭工法』も追加しております。

これまで当便覧は、会員各社の現場管理者、若手技術者はもとより、施工に携わる協力業社の作業者や、元請現場担当者の方など、多くの方々の資料として活用されて参りました。今回の改定を機に、より多くの方々に利用・活用して頂けるようお願いいたします。

最後に、当便覧改訂に当たり、会員各社の執筆担当者並びに改訂WG各位にご協力いただいたことに対し心からお礼申し上げます。

2012年10月

一般社団法人 コンクリートパイル建設技術協会
施工委員会 委員長 木谷 好伸